

# 2026年度 運輸安全マネジメントの取組

(2026年4月1日～2027年3月31日)

## 1 基本方針

安全運転・省エネ運転の励行  
輸送の安全確保が事業経営の根幹である事を深く理解し  
交通事故防止に努めます。

- (1) 安全を実現する為に、一人ひとりが毎日無事故・無災害のみならず危険ゼロ・違反ゼロを目標として活動する。
- (2) 事故・労災ゼロへのチャレンジを通じて社会に貢献する。
- (3) 「思いやり」「ゆずり合い」の安全運転。
- (4) 安全対策の強化に努め輸送品質向上を図る。
- (5) 自動点呼機器を導入し、ドライバーの健康管理に努める。

### 《社内への周知方法》

- ・「安全方針」を社内に掲示する。
- ・毎月開催の講習会において安全方針の周知徹底。
- ・テレビ・新聞等の安全に関する情報を掲示して周知する。
- ・年度毎に起きた事故等はホームページにも掲載。

## 2 安全方針に基づく2026年度の目標

- ・交通事故0件(人身・物損・その他含む)
- ・エコドライブの実施
- ・飲酒運転・酒気帯び運転・過労運転・過積載運行の撲滅
- ・運転手のマナー向上
- ・車輛の日常点検を確実に遂行する。
- ・ドライブレコーダー全車整備。
- ・自動点呼機器の導入。

## 3 2026年度の目標達成への計画

- ・毎月1回 社内で行われる交通安全講習会への参加。(毎月第3日曜)
- ・外部への安全運転講習会(適性診断等)への積極的な参加を促し交通安全への自覚を各自が持つ。
- ・ヒヤリハット体験の共有。
- ・KYTでの積極的なミーティングにより、安全運転への自覚を持つ。
- ・車輛の代替え、安全装置等、安全に配慮した車輛等の導入計画。
- ・3ヶ月点検を各メーカーの修理工場で実施。
- ・定期的にドライブレコーダーを分析し、個別指導に利用する。

### 《わが社における安全に関する情報交換方法》

- ・毎月開催の講習会において意見交換を行なう。  
(ヒヤリ・ハットの体験談や走行中に感じた危険箇所の情報共有)
- ・定期的に個人面談を行なう。
- ・事故報告は、事故の程度によらず全て開示を原則とし掲示する。
- ・事故発生時の緊急安全ミーティングの実施。

### 《2025年度 安全に関する目標達成状況》

2025年度			
総事故件数	7件	労災事故	0件
うち	0件	人身事故	
	0件	対車輻事故	
	3件	物損事故	
	4件	ミス・クレーム	

### ・わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故の統計 0件

### 《2025年度 安全に関する反省事項》

- ・安全意識向上の周知徹底が不十分。
- ・重大事故はおきなかったが荷物の破損等・クレームがいくつかあり改めて積卸時の安全確認を徹底させるべきと感じた。

### 《2025年度 反省事項に対する改善方法》

- ・チャート紙による個別指導の強化。
- ・情報報告会等の開催、事故の公表。
- ・ヒヤリ・ハット情報を共有化する。
- ・プロドライバーとしての意識を向上させる。
- ・積み卸し時の安全確保の徹底。
- ・タイヤ空気圧検査の徹底。

2026年 4月 1日

富南急送 株式会社  
代表取締役社長 高野康裕



# 富南急送 株式会社

2026年度

## 乗務員年間教育実施計画

### 重要

月	指導事項	項目
4月	トラックを運転する場合の心構え	
5月	トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	
6月	トラックの構造上の特性	
7月	貨物の正しい積載方法	
8月	過積載の危険性	
9月	危険物(自動車事故報告規則第2条第3項に規定されたもの)を運搬する場合に留意すべき事項	
10月	適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況	
11月	危険の予測及び回避	
12月	運転者の運転適性に応じた安全運転	
1月	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対応方法	
2月	健康管理の重要性	
3月	安全性の向上を図る為の装置を備える事業用自動車の適切な運転方法	
	1年のまとめ	

2026年 4月 1日



富南急送 株式会社